

リップスラー 唇の筋肉の柔軟性→音域を広げる

♩ = 60 ~ 72 くらい

譜例

いろんなパターンや音域でもやってみてください♪

★アパッチュアと息の関係

アパッチュア	○	○	○	○	○	○	○	○	○
息のスピード	遅	—————			早	—————			遅
息の量	多	—————			少	—————			多

- ・まっすぐな息の流れを意識する
- ・ピッチ（音程）に注意 → 戻ってきたときの音が最初の音のピッチになるように
- ・（前の音の）バランスがおかしいと次の音は鳴らせない
→ うまくいかないときは前の音がしっかり鳴っているか確認する

出来ないときはタンギングして確認してみるのも良いです ※タンギングを混ぜた練習例